



## 言葉は言霊(ことだま)

いつもお世話になっております。最近大事だと思っていることがあります。それは「言葉は言霊(ことだま)」です。

言霊の意味はgoo辞書によると「古代日本で、言葉に宿っていると信じられていた不思議な力。発した言葉どおりの結果を現す力があるとされた。」とあります。

ある勉強会で教わったのは、人間の脳みそはすぐ理解力があるらしく、自分の発した言葉がそのまま自分に向かって言っ

ていることになるそうです。なのでポジティブな言葉を沢山発する人はよりポジティブになるそうです。

まとめると言葉を発すれば、その言葉に力が宿り、それが自分に向かっていく。そう考えると例えば「できない」と言ってしまうと「できない」ことになってしまうけど「きっとできる!」と発すると「できる」ことになるのではないかと考えました。

だったら、もっとよくなるようにということで一部ではありますが、私は今各職場で唱和を始めています。印刷の機械職

場であれば「我々はよい印刷物を提供できる自信がある。」とか営業では「お客様に喜ばれる商品を提供する。」などを毎朝唱和します。声に出して自分を奮い立たせてほしいという意味を込めて。「言葉で職場を元気に!計画」他の職場でも少しずつ入れていきたいと思います。今日も元気に頑張りましょう!



今月のお題  
this month title

## 大切にしている言葉

### お客様から教わりました!

今から約30年前、その人は、当時50才くらいで、上の役職の方でしたが、若造の私に対しても決して上から目線ではなく、対等に話をしてくださいました。商談が終わると、色々な面白い話が始まります。商談3、雑談7、お会いするのが楽しみでした。

「部下に、口だけで命令しても思うようにはならないし、信頼も生まれません。まず、何でも自分がお手本を見せて教育しなさい。人は人を見て育つもの…。」リーダーとしての心得を、お客様から教えていただきました。

「やってみせ、言って聞かせて、させてみせ、ほめてやらねば、人は動かじ。」(山本五十六 語録)  
この言葉は、私の信条として自分を支えてくれています。いつもありがとうございます。

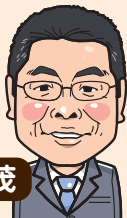


●営業所長 川口洋志

### 千里の道も一歩から

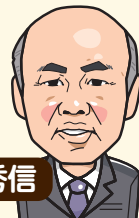
若い時は、高校の山岳部から始まり、山登りをしていた。どんな山でも一歩から始めることにより、必ず頂上へたどり着く。どんな事もこの一歩は大切だと思う。頂上での達成感、疲労感はあるが気持ちいい。実際に登らなければ味わえない。そういえば、最近、山登りしていないなあ〜。よし、また、始めよう。とりあえず、鳥取の大仙あたりから…

会社でも、どんなにたくさん仕事・難しい仕事も一つ一つ片付けていけば、必ず終わる。もう一つ、「そのうちより、今のうち」明日の仕事を今日終わらせたい。早め早めに行動して、余裕が持てることで、良いアイデアに繋がり、良い仕事に繋がると思っている。



●営業主任 小川 茂

努力は必ず報われる。  
もし報われない努力があるのなら、それはまだ努力と呼べない。



●営業 川内秀信

### 感謝・感謝…

何かをやり遂げようとする時に一番の困難は何気なく発せられる「マイナスことば」。ことばは、無意識のうちに自身にも回りにも負の影響を与えると思う。

人にはそれぞれ事情があり、自分の思うようになるものではない。どんなにマイナス言葉や、非協力的な態度に合おうと「ありがとう」という一言を心から発することが大切だと思う。



●営業 西田利宏

### 晴れの国おかやま

婿として新見に来て4年、単身で岡山に来て3年。最初は不安もありましたが、この土地が好きで、「晴れの国おかやま」という言葉も好きです。間もなく、暑さも盛りの夏祭りシーズンです。今年の盆も、「地元」新見で、昨年は豪雨の影響で中止になってしまった花火大会をはじめ、4か所ほど盆踊りに行く予定です。つまり汗かいた後のビールは最高!ということで、どうか、いい天気でありますように…。



●営業 横内 明